

あさひ タウンメイト

毎月2回、5日・20日発行

2012年11月20日

発行：朝日新聞経営研究センター タウンメイト編集室

〒253-0083 茅ヶ崎市西久保1312-1 ASA鶴が台ビル4F

☎0467-51-4106 FAX0467-51-3941 http://www.asahi-kc.com

発行地域：

ASA鶴が台・ASA寒川・ASA茅ヶ崎西部・ASA平塚東部北部 担当地区

2012.11
Vol.191



CHRISTMAS
クリスマス イベント

2012

東京ミチテラス 2012



JR東日本は、大正時代の創建時外観に復元した東京駅赤れんが駅舎のライトアップを日没から午後9時まで毎日行っています。

また、プロジェクションマッピングを利用したライティングショーなどを展開する、『東京ミチテラス2012』を東京丸の内地区で実施します。

- ◆日程 12月21日(金)～28日(金)
- ◆会場 丸の内エリア(東京駅前広場、行幸通り)
- ◆主催 東京ミチテラス2012実行委員会事務局
- ◆問合せ 東京ミチテラス実行委員会事務局 0180-993-771 (テレドーム)



クリスマス パイプオルガンコンサート

クリスマスムードいっぱいのイヴの夜にパイプオルガンのコンサートを開催。今年はおルガニストの山口綾規氏が、荘厳なバッハの曲からポップなクリスマスソングまでを取りそ

ろえた豪華多彩なプログラムを演奏します。ホール自慢のパイプオルガン“ルーシー”が奏でるクリスマスのひとときはいかがですか？

- ◆日時 2012年12月24日(月・振休)19:00～20:00(18:20開場)
- ◆会場 横浜みなとみらいホール 大ホール
横浜市西区みなとみらい2-3-6
- ◆出演 山口綾規(パイプオルガン) ◆料金 全席指定1,000円
- ◆問い合わせ・チケット ホールチケットセンター 045-682-2000
- ◆主催 横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)



MERRY★ XMAS

ロマンティック・スターリー・ナイト

映像・光・音のコラボレーション！

『星の王子さま』の世界を体感しませんか？

- ◆期間 開催中～2013年1月6日(日)
- 17:00～10分毎に5分間上映



ハッピー・ホリデー・
イルミネーション

箱根の澄んだ空気の中、光輝くイルミネーションをお楽しみください。

- ◆期間 開催中～2013年3月14日(木)15:30～閉園まで
- ※ツリーは1月6日(日)まで
- ◆開館時間 9:00～18:00(最終入館17:00) ※年中無休
- ◆入園料 大人1,500円/小・中学生700円/学生1,100円/シニア1,100円
- ◆場所 足柄下郡箱根町仙石原909 ◆問合せ 0460-86-3700

星の王子さまミュージアム 箱根サン＝テグジュペリ



EVENT イベント

村越襄 祈りのデザイン 蓮華幻相



「蓮華幻相 般若心経」(1988年)より

戦後日本のグラフィックデザイン界に重要な足跡を残した村越襄(むらこしじょう)(1925-1996)の没後初の回顧展を開催いたします。今回の展覧会では東京での《蓮華幻相》展を24年ぶりに再現し、あわせてデザイナー・村越の軌跡を初期ポスターなどによりご紹介いたします。

- ◆会期 2012年12月9日(日)～2013年2月24日(日)
- ◆休館日 毎週月曜日[ただし12/24、1/14、2/11は開館]、12/25(火)、26(水)、28(金)～1/3(木)、15(火)、16(水)、2/12(火)、13(水)
- ◆開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)
- ◆観覧料 一般300円、大学生200円、高校生以下は無料
- ◆主催 財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団
- ◆場所・問合せ 茅ヶ崎市美術館 0467-88-1177

ひらつかエリア情報

伝統のだるまで 願いを叶える

神奈川県で唯一、縁起ものの張子だるまをつくらっている平塚市。平塚のだるまづくりの起源は明治時代にさかのぼり、東京都多摩地方から伝わり始まりました。最盛期には10軒以上あった相州だるま製造店も現在では3軒となりました。そのうちの1軒、長嶋福ダルマ物産(平塚市宮松町)は本家長嶋達磨店から分家し、100年以上この地でだるまを作り続けています。代表の長嶋隆夫さん(写真)にお話をうかがいました



「だるまは年の暮れに神社などで買い求めます。元旦に願いを込めて向かって右の目を黒く入れ、神棚に飾るのです。最近は神棚がある家も少ないので、形式にとらわれずサイドボードとか机の上においてもかまいませんよ。そして願いが叶ったときに感謝の気持ちを込めて左の目を



寒川・一之宮のだるま市

相州だるま「長嶋福ダルマ物産」



七転び八起きの縁起物

入れます。『家内安全』『商売繁盛』が一般的ですが『合格祈願』や『良縁祈願』など最近では願い事もさまざま。ひとつひとつ心をこめて作っています。お祝い事にも欠かせない縁起物のだるま。地元で生まれた「だるま」に願いをかけてみるのもいいのではないのでしょうか。

近隣の「だるま市」スケジュール

- 12月17日・18日 飯泉観音(小田原)
- 12月23日 平塚三島神社(夕陽ヶ丘)
- 12月25日 平塚八幡宮(浅間町)
- 12月26日 八坂神社(田村)
- 12月27日 第六天神社(茅ヶ崎)
- 12月28日 一之宮(寒川)

長嶋福ダルマ物産 宮松町店 0463-23-7087
東真土店 0463-54-4157



「VICTORY!」は、『湘南ベルマーレ』というJリーグクラブのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを体感していただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ

最終節で逆転 昇格決定

揺るがなかった湘南の攻撃的DNA



試合終了の笛と同時にベンチのメンバースタッフが一緒にピッチへ。3年ぶりのJ1復帰を決め、抱き合っ
て喜ぶ選手たち。

開幕当初から曹 貴裁監督が変わらず言い続けてきたこと「目の前の勝点3を取ることにこだわる」。シーズン中、一度もぶれることなく貫き通した信念が、最後に実を結んだ。3シーズンぶりのJ1。歓喜の瞬間、指揮官はピッチに突っ伏した。その上に折り重なるスタッフ、選手。ピッチ上で交わされる抱擁。駆け抜けた今季リーグ戦、42試合は終わりを告げ、湘南ベルマーレは最高の結末を手にしたのだった。

J2残留を懸けたFC町田ゼルビアとのラストマッチ。お互いに絶対負けられないタフなゲームが予想されたが、決戦前に監督が口にしたのは「いつでもどんな状況でも湘南のスタイルは変わらない。平常心でいだけ」。キックオフから“攻撃的な湘南スタイル”で開始直後の前半

2分にFWキリノ選手が先制ゴールを奪う。その後、町田に押され気味になっていた前半44分には「なかなか得点できず、悔しい思いをしていた」というMF高山薫選手がJ2通算1万1000ゴール目となる追加点を、後半22分にはFW大槻周平選手がダメ押しとなる3点目で勝利を決定づけ、結果3-0で湘南が勝利し、自動昇格に残された最後の1席を確保した。

勝てば自力で自動昇格の2位を守ることができた京都サンガF.C.は、すでに優勝、昇格を決めているヴァンフォーレ甲府と対戦。0-0の引き分けに終わり、湘南に逆転を許し、プレーオフにまわる。

敗れた町田は最下位となり、JFLで優勝して来季J2リーグへの昇格が決まったV・フォーレン長崎と入れ替わりでJFLへの降格が決定した。

選手たちの喜びの声。

ハン・グギョン (MF) 今年はキャンプからチームの雰囲気がよくよかったです。昇格できるんじゃないかと思っていました。昇格決められて本当に嬉しいです。

高山 薫 (MF) サポーターの声に気持ちがこもっていて、鳥肌が立った。J1ではあまり注目されないと思うけれど、下馬評を覆せるように頑張りたい。

阿部 伸行 (GK) 明るくて元気でひたむきで、サッカーに真面目なチーム。このチームで上がりたいという気持ちが強かったし、このチームならできるとしていました。

下村 東美 (MF) いま、ケガでリハビリを一生懸命やっている選手もいますが、そういう選手、スタッフ、サポーターみんなで力を合わせて成し遂げたJ1昇格だと思うので本当によかったです。

島村 剛 (DF) 難しい試合になると思っていたし、プレッシャーもあったが強い気持ちをもって平常心で戦うことができた。

岩上 祐三 (FW) すべてにおいてハイレベルのJ1で、自分のプレーがどれくらい通用するのか全力でやりたいし、湘南スタイルを貫いてより上を目指していきたい。

古橋 達弥 (FW) 皆さんと一緒に喜び合えて本当に嬉しく思います。今日のJ1昇格はゴールではなくスタートだと思っています。来年はJ1でまた一緒に暴れましょう。



指揮官の大きな身体が2回、3回と宙に舞う。「曹さん
を胴上げしたい」。選手たちの願いが現実となった。



アウェイ町田の競技場に集まったサポーターは約4000人

No.6 MF 永木 亮太 J1でも湘南スタイルで走り続ける。



京都 vs. 甲府の試合経過をまったく知らなかった。試合終了後のベンチの様子を見て初めて昇格を確認しました。

今年のチームは若くて経験の浅い選手が多く、いいときと悪いときの波があったと思います。僕も個人的に一年通して技術もメンタルも安定した状態でプレーすることを目標にしていました。気をつけていても勝てない時期は、チームの不調に引きずられて自分も一緒に調子を崩してしまいました。その辺のメンタル面での課題を残しています。「勝たなければ」と思いつぎたり、昇格を意識してしまうのが良くないということがわ

かった。どの試合も1週間変わりなくトレーニングすることを心がけました。チーム全体でも初心に戻って、目の前の試合のGET3(勝点3)だけを意識するというのが、結果的にこの昇格につながったのだと思います。

来季はJ1の舞台上で自分がどこまでできるのか、湘南ベルマーレのスタイルがどこまで通用するか挑戦したいと思っています。



ゲームキャプテンも務め、責任感も増したという永木選手。

坂本 紘司 “ピッチを去る決意”



今年はキャプテンとして若いチームの精神的な支えだった坂本紘司選手(33歳)が現役引退を発表した。在籍13年、クラブ史上最多の456試合に出場し57得点を挙げた実績は誰もが認める湘南の象徴的存在、Mr.ベルマーレ。

かねてより「J1昇格への挑戦は、年齢的なものもあるからラストチャンスだと思っている」と話していたベテランは、最終戦の終了の笛をピッチ上で聞き、引退の決意を固めたと言う。「自分の役割はまっとうした」と。

「今後はゆっくりと考えて、自分の

経験を生かせる道を選び、新たなチャレンジに向けて自分らしく進んでいきたい。苦しい時も、どんな時も変わらずに応援し続けてくれたサポーターのみなさん、心から感謝しています」とコメントした。

12月2日(日)に引退イベントが開催される。



Profile 永木 亮太 (ながき りょうた)

1988年6月4日生まれ(24歳) 神奈川県横浜市出身
入団2年目の今季はシャドーのポジションにも挑戦。プレーの幅が広がり、安定感も増した。173cm/68kg